

お薬の話…7

お薬の飲ませ方について(お子様篇)

お子さんにお薬を飲ませるのに苦労した経験はありませんか?今回は、乳児、幼児にお薬を与える方法についてご紹介します。

《粉薬の場合》

- ①少量の水又は、白湯で溶かし、スプーンやスポイトで飲ませます。はき出してしまう可能性があるため、心持ち口の奥の方へ入れましょう。
- ②粉薬を1〜2滴の水で練り、頬の内側や上あごに塗りつけ、水または白湯などと一緒に飲ませましょう。舌先は、苦味を強く感じるため、上あごにつけたほうが服用しやすいです。
- ③好きな物に混ぜて飲ませる。ジュース、ヨーグルト、アイスクリーム、ジャム、ゼリー、プリン等に混ぜることによって、薬特有の味がごまかされ、飲みやすくなります。ただし、中には混ぜると味が悪くなったり、飲み合わせが悪い薬もありますので医師または薬剤師に確認してください。最近ではゼリー状のオブラートも市販されていますのでそれを利用していいでしょう。

～注意点～

粉薬を混ぜて飲ませる場合は、飲む直前に1回分をなるべく少量の飲料や食べ物に混ぜます。溶かして長時間放置すると、苦くなったり、効果が減弱する場合があります。ミルクやおかゆなど、味を嫌って食べなくなると困るもの(主食)に混ぜるのは避けます。また、下痢をしている時は下痢を悪化させるような冷たい飲み物などに混ぜるのはやめましょう。

粉薬は、高温多湿を避け、日の当たらない涼しい場所で保管しましょう。乾燥剤を入れた缶などに入れるといいでしょう。

《水薬の場合》

成分が底にたまることがあるため、毎回よく振って中身を混ぜて、指示された分量を小さな容器に移し、スプーンやスポイトで飲ませます。

～注意点～

容器から直接飲ませないでください。正確な量が飲めなかったり、雑菌が入ると菌が繁殖しやすくなります。また、使用したスポイトやカップは、必ず洗って乾燥させましょう。容器から多めにシロップを取り出してしまったら、指示された量だけ飲ませて、あとは捨てましょう。薬を容器に戻すと雑菌が入るおそれがあります。

保管は、冷蔵庫で、子供の手の届かない場所に置きましょう。甘みがあって、おいしいため、子供が勝手に飲んでしまうことがあります。



《Q&A》

Q. 粉薬とシロップ剤は混ぜて飲ませてもいいですか?

A. 混ぜても構いませんが、飲ませるときに、そのつど混ぜるようにして下さい。

Q. 食べられない、おなかがいっぱいでは薬を飲まない場合の食後の薬はいつ飲ませたらいいの?

A. 基本的に「食後」は、1日3回服用するときの目安です。おなかがいっぱいでは飲めなかったり、食べ物といっしょに吐いたりすることがあります。医師からの特別な指示がない限りこだわらず、服用時間になったら飲ませて下さい。赤ちゃんの場合は、授乳の前にくすりを飲ませるほうが良いでしょう。

Q. 薬をのませた後、吐いてしまった場合はどうすればいいの?

A. 口にいった直後に吐いて、薬がそのまま出てしまった場合は、もう一度同じ量をあたえても構いません。しかし、一度完全に飲み込んでしまえばくたってから吐いた場合は、そのままにして、様子を見ましょう。30分以上経っていれば、ほとんど薬は吸収されます。

(薬局)